
意味が分かった怖い話（ぬじゃわきし ver.）

ぬじゃわきし

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

意味が分かると怖い話（ぬじゃわきしver.）

【Nコード】

N6182P

【作者名】

ぬじゃわきし

【あらすじ】

意味が分かると怖い話、を作ってみた。

黒。ほとんど黒。さまざまな色が無いわけではないが大部分が黒。

面。広がる面。果てしなく、広がり、一つの定義を作り出す面。

その面と垂直にもう一つの面がある。それは灰色だ。灰色の面は前後に少し揺れながら、別の面との交わる点を移動している。

音。少ない音。つねに流れる微弱な音響の上に、小さく小さくやや高めの音が、周期的に鳴る。ときおり、大きな音がこちらに来て、過ぎ去る。大きな音が来るとき、灰色の面の脇に大きな直方体が最初の面の上を滑っている。

さらに微弱な周期的な音。それは先ほどの音の周期よりも早い。

灰色の面の進行方向と反対側から黒い面が移動している。それは最初の面とやや傾いた角度で交わっており、黒い面は灰色の面に向けて速く移動していた。

黒い面は良く見ると、三角形の面があった。三角形の面は最初の広がる面と平行の角度であった。

その三角形の面は灰色の面と垂直に交わった。

音。低いような高いような奇妙な音が響く。

灰色の面、ゆっくり傾け、最初の面に吸着する。

しかし、黒い面、吸着した灰色の面の淵に移動した時、灰色の面浮かぶ。そしてそのまま、黒い面と灰色の面が垂直になったまま、黒い面は移動する。

そして、ふたたび灰色の面は最初の面に吸着し、黒い面はすこしはなれた位置に静止する。しばらくして黒い面付近の最初の面が半球状に陥没する。そして再び灰色の面の淵の元に行き、灰色の面が浮かび、垂直のまま固まった黒い面は球体の陥没付近に移動する。

そして陥没したところに灰色の面を落とす。しばらくして、陥没は普通の面になる。黒い面はやがてどこかに消え去る。

そして静かになる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6182p/>

意味が分かると怖い話（ぬじゃわきしver.）

2011年1月3日21時30分発行